

SONY



* 2 6 9 5 8 1 2 0 4 * (1)

© 2006 Sony Corporation Printed in Malaysia
2-695-812-04 (1)

クイックスタートガイド
NW-E002 / E003 / E005

**警告**

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この「クイックスタートガイド」と「操作ガイド(PDF)」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。

この「クイックスタートガイド」と「操作ガイド(PDF)」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

試聴用楽曲について

本製品は、店頭でお客様に実際に手にとってご試聴・ご体験頂くことを目的として、あらかじめ試聴用楽曲データをプリインストールしております。

楽曲を削除される場合は、SonicStage上で行って頂きますようお願いいたします。

本機の操作は、「クイックスタートガイド」のほかに、「操作ガイド(PDF)」とSonicStageのヘルプ(SonicStageから参照)で説明しています。

- **クイックスタートガイド**：曲の取り込みから転送、再生までの基本的な操作の説明
- **操作ガイド(PDF)**：本機の応用操作や困ったときの対処法の説明
- **SonicStageのヘルプ**：SonicStageの操作についての説明

また、パーソナルオーディオ・カスタマーサポートのホームページでは、ご質問やトラブルの解決方法、本機またはSonicStageについての最新情報を掲載しています。

<http://www.sony.co.jp/support-pa/>

はじめに	8
準備する	10
付属品を確かめる	10
SonicStageをインストールする	11
取り込む	14
転送する	16
再生する	18
基本的な操作—各部の名前.....	18

より詳しい使いかたを調べるには

- 本機の詳しい使いかたや、困ったときの対処方法などは、「操作ガイド(PDF)」をご覧ください。「操作ガイド(PDF)」を見るには、「スタート」—「すべてのプログラム」—「SonicStage」—「NW-E000シリーズ操作ガイド」の順にクリックします。
- Adobe Acrobat Reader 5.0以降、またはAdobe Readerが必要です。Adobe Readerはインターネットから無償でダウンロードできます。

⚠️ 警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。

しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。事故を防ぐために注意事項を必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4~7ページの注意事項をお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

1年に一度は、ほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にて修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら、液漏れしたら



- 1 パソコンと接続している場合は、パソコンから本機を抜く。
- 2 お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠️ 危険 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠️ 警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠️ 注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



⚠️ 危険 下記の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

火の中に入れてはいけません。



禁止

分解してはいけません。



分解禁止

感電の原因になります。充電式電池の交換、内部の点検および修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



火のそばや炎天下などで充電したり、放置してはいけません。



禁止

本機のUSB端子のそばにコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かない。



禁止

本機のUSB端子が金属とつながるとショートし、発熱することがあります。

充電式電池が液漏れたときは

充電式電池の液が漏れたときは素手で液を触らない。

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーサービス窓口にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。



警告 下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



運転中は使用しない。

- 自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因になります。
- また、歩きながら使用するときは、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に十分にご注意ください。



内部に水や異物を入れない。

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、パソコンから本機を抜き、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。



商標について

- SonicStageおよびそのロゴはソニー株式会社の登録商標です。
 - OpenMG、ATRAC、ATRAC3、ATRAC3plusおよびそれぞれのロゴはソニー株式会社の商標です。
 - “ウォークマン”、“WALKMAN”、“WALKMAN”ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
 - MicrosoftおよびWindows、Windows NT、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
 - Adobe、Adobe ReaderはAdobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
 - 本機はFraunhofer IISおよびThomsonのMPEG Layer-3オーディオコーディング技術と特許に基づく許諾製品です。
 - IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
 - MacintoshはApple Computer, Inc.の商標です。
 - PentiumはIntel Corporationの商標または登録商標です。
- CD and music-related data from Gracenote, Inc., copyright © 2000-2004 Gracenote.
Gracenote CDDB® Client Software, copyright 2000-2004 Gracenote. This product and service may practice one or more of the following U.S. Patents: #5,987,525; #6,061,680; #6,154,773, #6,161,132, #6,230,192, #6,230,207, #6,240,459, #6,330,593, and other patents issued or pending. Services supplied and/or device manufactured under license for following Open Globe, Inc. United States Patent 6,304,523. Gracenote and CDDB are registered trademarks of Gracenote. The Gracenote logo and logotype, and the “Powered by Gracenote” logo are trademarks of Gracenote.
 - その他のシステム名、製品名は、一般的に各開発メーカーの商標あるいは登録商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。Program © 2006 Sony Corporation Documentation © 2006 Sony Corporation

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを操作ガイド(PDF)をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへお客様ご相談センターまたはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、デジタルミュージックプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。

主な仕様について

主な仕様については、「操作ガイド(PDF)」をご覧ください。

はじめに

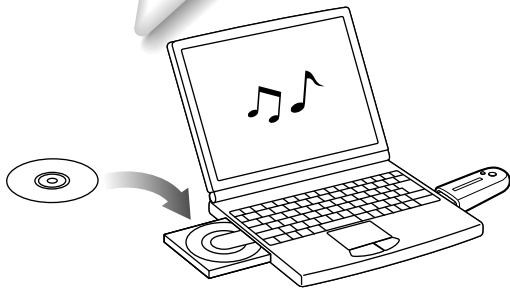
NW-E002/E003/E005をお買い上げいただきありがとうございます。
SonicStageは、必ず付属のCD-ROMを使って、パソコンにインストールしてください。
本機で音楽を楽しむには、付属のSonicStageを使い音楽をパソコンに取り込んだ後、
パソコンから本機へ転送します。転送後は、いろいろな場所で音楽を楽しめます。

1 準備する
(10ページへ)

2 取り込む
(14ページへ)

3 転送する
(16ページへ)

4 再生する
(18ページへ)



パソコンからUSB接続で充電できます。

初めてお使いになる前は、必ず充電してください。

充電に必要な時間は、「操作ガイド(PDF)」の主な仕様をご覧ください。

お使いのパソコンに本機を直接接続できない場合は
専用USB接続補助ケーブルPC-U001を補修部品としてご用意しています。詳しくは、お買い
上げ店またはソニーサービス窓口へお問い合わせください。また、USBロゴのついたセルフ
パワーのUSBハブでもご使用になれます。

1 準備する

付属品を確かめる

本機には次のものが付属しています。

- ヘッドホン* (1)
- CD-ROM** (1)
 - SonicStageソフトウェア
 - 操作ガイド(PDF)
- クイックスタートガイド(本書)(1)
- 保証書(1)
- ソニーご相談窓口のご案内(1)
- カスタマー登録のお願い(1)

* ソニースタイルオリジナルモデルには付属しません。

** 音楽CDプレーヤーでは再生しないでください。

SonicStageをインストールする

SonicStageをインストールするときは、下記の手順に従い、表示される内容をよく読んでインストールしてください。

すでにSonicStageがインストールされている場合は、上書きでインストールされます。上書きされても、今まで使っていた機能と音楽データは引き継がれます。

インストール前のご注意

- Windowsのエクスペローラで本機の内蔵フラッシュメモリーを初期化(フォーマット)しないでください。
- 本機を使用するのに必要なパソコンのシステムは下記のとおりです。(日本語版標準インストールのみ)
 - パソコン：下記のOSを標準インストールした IBM PC/AT 互換機
 - OS：Windows 98 Second Edition / Windows Millennium Edition / Windows 2000 Professional (Service Pack 3 以降) / Windows XP Home Edition / Windows XP Professional / Windows XP Media Center Edition 2004 / Windows XP Media Center Edition 2005Windows 95、Windows 98 Gold Edition、Windows NT、Windows 2000のその他のバージョン(Serverなど)では動作保証いたしません。
 - CPU：Pentium III 450 MHz 以上
 - メモリ：128 MB 以上
 - ハードディスクドライブ：200 MB以上(1.5 GB以上を推奨)の空き容量(Windowsのバージョンによってはそれ以上使用する場合があります。また、音楽データを扱うための空き容量がさらに必要です。)
 - ディスプレイ：800 x 600 ピクセル以上(1024 x 768 ピクセル以上を推奨)、High Color (16ビット)以上(256 以下では正しく動作しない場合があります。)

- CD-ROMドライブ：WDMによるデジタル再生機能に対応しているドライブ(音楽CD/ATrac CD/MP3 CDの作成を行うためには、CD-R/RWドライブが必要です。)
- サウンドボード
- USBポート(Hi speed USB推奨)
- CDDDBを利用する場合は、インターネットへの接続環境が必要です。
- インターネット音楽配信サービス(EMD)を利用する場合は、インターネットへの接続環境およびInternet Explorer5.5以上がインストールされている必要があります。
- 以下のシステム環境での動作保証はいたしません。
 - 上記のOS以外のOS
 - 自作パソコン
 - 標準インストールされているOSから他のOSへのアップグレード環境
 - マルチブート環境
 - マルチモニタ環境
 - Macintosh

上記の環境を満たすすべてのPCでの動作を保障するものではありません。

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。

Administrator権限、またはコンピューターの管理者でログオンしてください。

2 起動中のソフトウェアを終了する。

インストール中の負荷が大きくなりますので、ウィルスチェックソフトを含め、すべての起動中のソフトウェアを終了してください。

3 パソコンのドライブに付属のCD-ROMを入れる。

インストーラーが自動的に起動し、メインメニューが表示されます。

4 SonicStageと操作ガイド(PDF)をインストールする。

メインメニュー画面から[SonicStageインストール]をクリックし、注意事項をよく読んで、画面の指示に従って操作します。お使いの環境によっては、20～30分かかる場合があります。インストール後に再起動が必要な場合は、画面の指示に従ってパソコンを再起動してください。

「操作ガイド(PDF)」をインストールするには

「ハードウェア 操作ガイド(PDF)インストール」をクリックし、画面の指示に従って操作します。

インストールできないときは

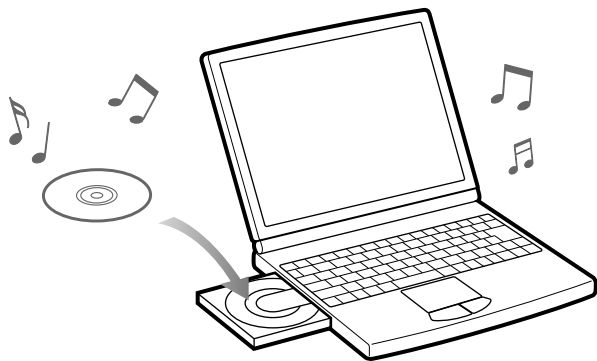
「パーソナルオーディオ・カスタマーサポート」のホームページで調べてください。SonicStageの最新情報などについてもご確認いただけます。



<http://www.sony.co.jp/support-pa/>

それでもインストールできないときは、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店へご相談ください。

2 取り込む

SonicStageを使って、パソコンに音楽データを取り込みます。ここでは、音楽CDの曲を取り込む方法を説明します。



- 1 デスクトップの  アイコンをダブルクリックする。
SonicStageが起動します。
- 2 取り込みたい音楽CDをパソコンのCDドライブに入れる。
インターネットに接続しておけば、CD情報(曲名やアーティスト名など)を自動で取得できます。
- 3 画面上部の[音楽を取り込む]にポインタを合わせてから[CDを録音する]をクリックする。
CDを録音する画面が表示され、音楽CDの曲が一覧で表示されます。
- 4 画面右側の  をクリックする。
曲の取り込みが始まります。

💡 ヒント

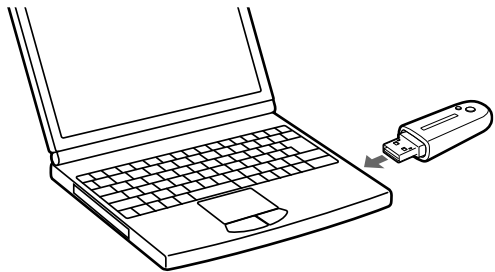
- SonicStageでは以下の操作もできます。詳しくは、SonicStageのヘルプをご覧ください。
 - インターネット音楽配信サービスから取り込んだ音楽データや、すでにパソコンに保存している曲(MP3、ATRACなど)を取り込む。
 - 音楽CDから曲を選んで取り込む。
 - 音楽ファイル形式とビットレートを変更する。

⚠️ ご注意

- SonicStageでCDドライブをはじめて使うときは、CDドライブのチェックなどが行われます。表示される画面の指示に従って操作してください。

3 転送する

本機をパソコンと接続し、SonicStageに取り込んだ曲(音楽データ)を本機に転送します。





本機はパソコンと接続することで充電されます

電池の残量表示が **FULL** になったら充電完了です。初めてお使いになる場合やしばらくお使いにならなかった場合は、十分に充電後、本機に曲を転送してください。充電に必要な時間など詳しくは、「操作ガイド(PDF)」をご覧ください。

お使いのパソコンに本機を直接接続できない場合は

専用USB接続補助ケーブルPC-U001を補修部品としてご用意しています。詳しくは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口へお問い合わせください。また、USBロゴのついたセルフパワーのUSBハブでもご使用になれます。

- 1 デスクトップの  アイコンをダブルクリックする。
SonicStageが起動します。
- 2 本機のUSB端子をパソコンに接続する。
- 3 [音楽を転送する]にポインタを合わせてから転送先選択リストで [ATRAC Audio Device] を選ぶ。
- 4 転送する曲やアルバムを選ぶ。
- 5  をクリックして、転送を始める。

転送を途中で止めるには、 をクリックします。

ご注意

- 転送中はパソコンから本機を外さないでください。
- 電源コードを接続していないノートパソコンと本機を接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。電源コードを接続していないノートパソコンと本機を接続したまま長時間放置しないでください。

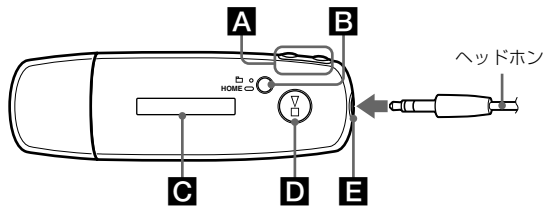
ヒント

- SonicStageでは、好きな曲をまとめたプレイリストを作成し、転送できます。詳しくは、SonicStageのヘルプをご覧ください。
- 本機をパソコンから外した後は、USBキャップをはめてからお使いください。
- 本機内の曲の削除はSonicStageで行なってください。

4 再生する

基本的な操作—各部の名前

本体表面



A ◀▶/▶▶ボタン

曲またはアルバム、アーティスト、メニュー項目を選びます。
また、以下の操作で曲/アルバム/アーティストの頭出しや早送り/早戻しを行えます。

- ◀▶ (▶▶)を短く押す
再生中の曲/アルバム/アーティスト(次の曲/アルバム/アーティスト)を頭出しします。
- 再生中に◀▶ (▶▶)を押し、止めたい場所で手をはなす
再生中の曲を早戻し(早送り)します。

- 停止中に、◀▶ (▶▶)を押したままの状態にする
停止中の曲/アルバム/アーティスト(次の曲/アルバム/アーティスト)、さらに前の曲/アルバム/アーティスト(次の曲/アルバム/アーティスト)を連続して頭出しします。

B フォルダー ホーム ◻/Homeボタン

曲の再生/停止画面で、曲操作モード/フォルダー操作モードを切り換えます。曲操作モードでは、曲を曲単位で頭出しすることができます。また、フォルダー操作モードでは、曲をアルバム/アーティスト単位で頭出しすることができます。押し続けると、ホーム画面が表示されます。

C 表示部

表示部の表示窓、アイコンの名前は、④21ページをご覧ください。

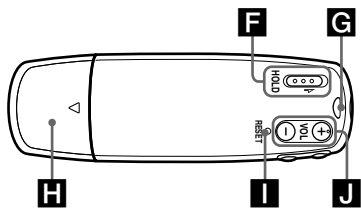
D ▶■ (再生/停止) ボタン

表示窓の左下に▶が表示され、再生が始まります。もう1度押すと■が表示され、再生が停止します。
表示窓にメニュー項目が表示されているときは、その項目を決定します。
お買い上げ直後や、パソコンから本機を抜いた直後にこのボタンを押すと、本機内のはじめの曲から再生が始まります。


E ヘッドホンジャック

ヘッドホンを接続します。
「カチッ」と音がするまで差し込みます。
ヘッドホンが正しく接続されていないと、再生音が正常に聞こえません。

本体裏面

**F** ^{ホールド} HOLDスイッチ

カバンに入れて使うときなどに、誤ってボタンが押されて動作するのを防ぎます。

HOLDスイッチをHOLDの位置にスライドすると、操作ボタンが動かなくなります。ホールド中に他のボタンを押すと、現在時刻と「HOLD」、 (電池残量)が表示されます。HOLDスイッチを逆の位置にスライドすると、ホールドが解除されます。

G ストラップ取り付け口

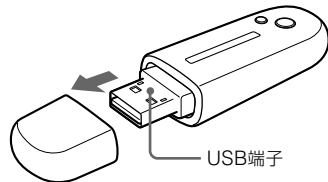
ストラップを取り付けます。

H USBキャップ

キャップを取りはずし、USB端子をパソコンと接続します。

キャップを取りはずすには

キャップは下図のように取りはずします。

**I** リセットボタン

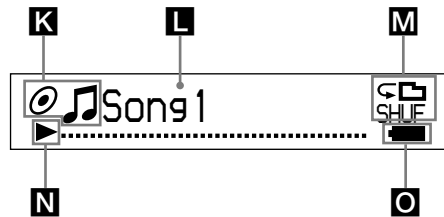

本機をリセットします。




詳しくは、「操作ガイド(PDF)」をご覧ください。

J ^{ボリューム} VOL+/-ボタン

音量を調節します。

表示部

**K** 曲の並び順 (Sort) /  アイコン表示

現在の曲の並び順 (●: アーティスト名順、◎: アルバム名順、⊙: アーティストごとのアルバム名順) と  アイコンが表示されます。曲操作モードでは、曲の並び順アイコンの右側に  アイコンが表示されます。フォルダー操作モードでは、 アイコンの右側に曲の並び順アイコンが表示されます。

L 文字情報 / グラフィック表示窓

アルバム名、アーティスト名、曲名などの表示や、時計表示、エラー表示、メニュー画面などが表示されます。画面の表示内容は、設定メニューの画面設定で変更できます。また、一定時間操作がないときに、省電力画面に切り換わるように設定することもできます。

M 再生方法 (プレイモード) 表示

現在の再生方法 (プレイモード) のアイコンが表示されます。プレイモードが「Normal」に設定されている場合は、何も表示されません。

N 再生状態表示

現在の再生状態 (▶: 再生中、■: 停止中、◀◀ (▶▶): 早戻し (早送り)、◀▶ (▶▶▶): 現在の曲 (次の曲) の頭出し) が表示されます。

O 電池残量表示


電池残量が表示されます。

お問い合わせ窓口のご案内

本機についてご不明な点や、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

- ホームページで調べるには⇒パーソナルオーディオ・カスタマーサポートへ
(<http://www.sony.co.jp/support-pa/>)
デジタルミュージックプレーヤーに関する最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。
- 電話・FAXでのお問い合わせは⇒ お客様ご相談センターへ(下記電話・FAX番号)
本機の商品カテゴリーは、[ウォークマン]－[ウォークマンAシリーズ、およびEシリーズ]です。
お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。


◆セット本体に関するご質問時：

- － 型名：NW-E002/E003/E005
- － 製造(シリアル)番号：本体裏面のラベルに記載
メニュー画面の  (MENU) – 「Advanced Menu」 – 「Information」でも製造(シリアル)番号をご確認いただけます。
- － ご相談内容：できるだけ詳しく
- － お買い上げ年月日

◆付属のソフトウェアに関連するご質問時：

質問の内容によっては、お客様のシステム環境についてご質問させていただく場合があります。事前にわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

ソニー株式会社
〒108-0075
東京都港区港南
1-7-1

● <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/> お客様ご相談センター
● ナビダイヤル  0570-00-3311 (全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)
● 携帯電話・PHS 03-5448-3311 (ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)
● FAX 0466-31-2595 受付時間：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00